

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年1月18日

事業所名 きらり新船橋校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	3	0	法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	支援の導線上に不要なものを行いようし安全に配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	支援計画をもとに活動しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者様へアンケート調査を実施し、業務改善に繋げています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	事業所内に掲示しています。またホームページ上にも評価の結果表を開示しており、どなたでもみられるようになっています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	現在は利用保護者様・スタッフの2者評価という体制で対応しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	県・市主催の研修や事業所内研修などに参加することで、各々スキルアップに繋がっています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	定期的にあセスメントを行い、支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	1	アセスメントシートは本部にて統一されたものを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	指導員間で情報共有し、できること・伸ばしたいこと等明確にして支援を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	同じスタッフが続かないようシフト制にしています。また、内容も前回の引継ぎ項目+αとし、固定化しないよう配慮しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	休日はきらりひろば（小集団）、長期休暇は宿題プログラムなどで普段とは違うものを提供しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	長期目標・短期目標を設定し個別支援計画に沿って支援を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝礼にて、利用予定の児童の確認や事務連絡を行い情報共有しています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	タ礼にて、申し送り事項の確認や利用された児童について話す場が設けられています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	支援後必ず記録として残し、他のスタッフも含め今後に向けた支援方法などを話し合い改善に繋げています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的に行い目標の達成度など確認、状況に応じて新たな目標を設定し見直しなど検討しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1	0	長期目標・短期目標を設定し個別支援計画に沿って支援を行っています。
関係機関 や保護者との 連携関係 機関や保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	児童の支援について担当制はとっていませんが、児発管をはじめ全てのスタッフが児童の状態を把握しチームでの支援を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	3	1	学校の先生と直接話をする機会は少ないですが、学校でのやり方を保護者様に伺い同じやり方・ペースで支援を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	2	医療職スタッフがいらないため、医療的ケアが必要な児童の受入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断し対応しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	保護者様を通して保育園等の先生との連携・情報共有しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	必要な方に対しては、ライフサポートファイルを利用し情報を共有できるよう進めています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	定期的に発達相談センターの会合などに参加もしくは情報共有しております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	地域交流については、限られた支援時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用者全員に画一的に実施することはしておりません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	3	参加に向けて情報収集を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	支援終了後に情報を共有する時間を設け、支援時の様子などをお伝えしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	0	4	相談に対して、FB内で家庭での対応方法についてアドバイスをさせていただきます。
保護	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に丁寧に説明するとともに、フリースペースに資料集を閲覧できるように設置しています。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	主に支援後のFB時に相談に応じ対応しています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	⇒玄関のフリースペースをご自由に使用いただき、イベントのチラシなど掲示していきます。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	FB時に受けた相談・申し入れについては、速やかに対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	FBやブログを通じてイベントの様子などを発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報が記載された書類やパソコンなどのデータ類は鍵付きキャビネットに保管し対応しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	児童の状態に合わせて、視覚的情報などを活用しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	2	外部向けに知っていただく機会として、体験会などを開催することもあります。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	1	策定しているが周知までは至っていない。 ⇒最新版の資料設置の他に保護者様の目が届きやすい箇所に掲示します。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	1	毎月定期的に防災・防犯訓練を実施しており、その中で年2回、非常時の備蓄物資の確認を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	マニュアルを策定し、事業所内研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	体罰に繋がることなので、研修を通し学んでいます。保護者様へは契約時に丁寧に説明し対応しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	0	3	事前にアレルギーの有無を確認し、支援時には該当物質との接触が起こらないよう注意して対応します。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	事例があった際は速やかにスタッフ会議を開催し、再発防止に努めています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成30年1月18日

事業所名 きり新船橋校 保護者等数（児童数） 24 回収数 16 割合 66.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	3	0	仕切りはきちんと飛び出さないようにしてほしいです。 ⇒FBは支援ブース内でお子さんと一緒に受けて頂きます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	5	0	どのような資格や経験があるのか不明の為、FBでの対応の印象でしか把握できません。 ⇒スタッフ紹介のファイルを作成し、ご自由に閲覧できるようにします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	10	2	洗面所の台が小さいので大きいのに変えてほしい。 ⇒必要に応じて購入を検討いたします。 出入口からすぐ道路で、退出時の書類受領は子供から目を離しやすく、FB前の方が助かります。 ⇒書類等の受け渡しは指導員からのFB前に行わせていただきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	12	3	1	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	11	5	0	事業（支援）計画の見直しなど、3カ月ごととHP上にはありますが、面談などは希望者によって対応されるのか説明がほしいと思いました。 ⇒期間が最長6カ月へと変更となりました。面談はモニタリングの際に行わせていただきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	10	必要ないので今のままで良いです。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	2	0	当日行った課題を家で復習したいので、持ち帰れたらありがたいです。 ⇒希望者に対しては当日行った支援教材をお渡しいたします。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	8	2	定期的にあると嬉しいです。 ⇒モニタリングの時期など定期的に状況の確認をさせていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	11	⇒フリースペースをご自由に活用して頂くなどで対応いたします。 (イベントのパンフレット設置等)

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	10	0	⇒苦情を受け付けた際は、速やかに事業所内で対応策を検討し、ご家族へ説明いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	4	0	⇒FBは必ず支援ブース内で行わせていただきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	7	2	⇒ブログを定期的にアップし校舎情報などを発信していきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12	3	1	請求書配布時に他のの方が見えてしまうこと有る為、折るなどして頂けると助かります。 ⇒個人情報などの書類に関しては、支援ブース内でFBの前にお渡しいたします。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	7	0	⇒フリースペースに各対応マニュアルをファイリングしたものを設置、掲示するなどで周知に繋がるよう対応いたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	9	3	⇒防災訓練への参加の希望聞き取りを行い、児童参加型の防災訓練を行ってまいります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11	5	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	3	0	毎回担当の先生が変わるより、一定期間同じ先生の方が良いような気がします。 ⇒次へ引き継ぐという姿勢を明確に示し、変わることへの不安感を払拭し信頼を築いていけるようスタッフ一同努力いたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。